

国際交流員ダニエルの

KANGA KOURYUU

カンガ交流



オーストラリアの花見

ゆっくりと春の足音が近づいてきて、そろそろ桜の季節になりますね。公園などで春の花を觀賞する「お花見」は日本の風物詩。家族や仲間と一緒に春を感じられる楽しい行事です。実は、オーストラリアにも日本と同じように「お花見」をする文化があります。

春の訪れを告げる紫色の花

ジャカランダは原産地の南アメリカのほか、南アフリカなどの熱帯・亜熱帯地方で広く栽培されています。觀賞用として人気があり、オーストラリアには1850年ごろに持ち込まれました。木の高さは5～15mくらいで、形は傘に似ています。花は紫色や藤色の小さなトランペットのような形をしていて、甘い香りを漂わせながらオーストラリアの春にあたる10月から11月ごろに咲き乱れます。約1か月で花は散ってしましますが、ジャカランダの並木道は辺り一面が紫色のカーペットのように見えて、そのきれいな光景にとっても感動します。



▲ジャカランダの花はトランペットのような形をしています

お花見とジャカランダ祭り

オーストラリアの多くの人は公園や山でジャカランダを觀賞しながらピクニックやスポーツなどを楽しみますが、日本のように弁当を食べながら「お花見」をすることもあります。オーストラリアのグラフトン市は「The

O S T

オージー・スラング・タイム

オーストラリアのスラングを学ぼう

"No Worries"

読み方 「ノー・ウォーリーズ」
意味 「問題ないよ・大丈夫」

「No worries!」や「No worries,mate!」は「問題ないよ」、「大丈夫」と表現したいときのほか「分かりました」、「どういたしまして」と伝えたいときなどに使えるオーストラリアの中でも代表的で便利なスラングです。たくさんの意味があり、さまざまな場面で使うことができます。皆さんもオーストラリアへ旅行に行くときなどに、覚えておけば「No Worries!」。

Jacaranda Capital (ジャカランダの首都)」と呼ばれるほどジャカランダが有名な街で、1934年から「ジャカランダ祭り」が市の公園で毎年盛大に催されています。9日間にわたる祭りの期間は街が紫色に包まれるほか、パーティーやパレード、ボートレース、ジャカランダクイーンコンテストなどの楽しい行事が盛りだくさん。また、グラフトンの市民は期間中の木曜日が半日だけお休みになるので、参加者が増えて祭りの盛り上がりにも「花を添える」ことになりますね。



▲ジャカランダの木(グラフトン市)

皆さんもジャカランダを觀賞したくなったのではないですか。オーストラリアを訪れたときは、ぜひジャカランダの花見をしてみてください。ただし、踏まれた花びらの上は滑りやすいため、並木道を散歩するときは注意してくださいね。

国際交流員のワークショップを催します

オーストラリアのアボリジニ文化を体験しよう

国際交流員のダニエルと一緒に、アボリジニ文化の「ドットペインティング」を楽しみませんか。
対象 5歳以上の人※未就学児は要保護者同伴
とき 3月16日(土)午後1時30

分～3時30分
ところ 中央公民館
定員 50人
費用 無料
申し込み・問い合わせ 3月11日(月)までに地域づくり課



▲ドットペインティングは初心者にもおすすめ!鮮やかな色使いが特徴です